

# 富士山への良好な展望を生かした 観光拠点づくりを

小野 芳久 議員（樹）

町長 魅力的な観光コースを設定したい



質問 町では、富士山への良好な展望が得られる地点として、ビューパーク・スカイホールと六道山公園展望台が「関東の富士見百景」に選定されている。その他、国道16号の八高線跨線橋からも素晴らしい富士山が展望できる。狭山丘陵の自然とともに、この場所も生かし、3カ所の富士山への良好な展望とシクラメン街道やふれっしゅはうすなどを融合した新たな観光拠点を構築すべきと考えるが町長の所見を伺う。



国道16号八高線跨線橋からの展望

型店の屋上等もあり、観光資源として活用したいと考えている。また、箱根ヶ崎駅を基点としたシクラメン、狭山茶、酪農見学の後、「ふれっしゅはうす」に立ち寄る農業コースも考えている。いずれにしても、町の観光振興のために魅力的な観光コースを設定していきたい。

こんな質問もありました  
区画整理事業の課題は、町長 移転計画の策定、未同意者への対応など。

# 住民の意識改革でゴミ減量対策を

大坪 国広 議員（共）

町長 住民の意見を聞く機会を設けたい



質問 家庭ごみ一部有料化・戸別収集方式は、平成16年10月から始まり3年目を迎えた。ごみ減量は、町民、行政、事業者の協力があったからこそ実現することができた。今後、更にごみ減量を推進するためにも、住民の意識改革が必要と思うが、次の3点について伺う。

問② 町民、行政、事業者による「ごみ会議」を発足し、情報誌を発行するべきと思うが。町長 ゴミ会議の発足は難しいが、住民の声を聞く機会を設けたい。また情報誌については研究。



ゴミの収集作業

問③ ごみ処理手数料の見直しについて。町長 20年度が見直し時期となっており他市との均衡も考慮し改定したい。

こんな質問もありました  
高齢者へのインフルエンザ予防接種に更なる助成を。町長 都主体で足並みをそろえたい。

# いじめ問題 子供たちに伝えたいメッセージは

森 亘 議員（至）

教育長 話してください必ず守ります



質問 いじめを苦に自殺する青少年が後を絶たない。原因は一概に言えるものではなく、抜本的な解決策が



教育相談室

あるとも思えない。しかし、少なくとも、いじめの側もいじめられる側も傍観者も、親や教師など大人に対して畏敬の念や信頼を持ってないことに大きな要因があると考える。そこで、教育長に次の4点を伺う。

問① 各小中学校での実情は。教育長 今年度小学校で3件、中学校で4件発生したが、現在は解決したと聞いている。

質問 町が戦争犠牲者に哀悼の意を表わすと同時に戦争のない平和な社会を祈念する行事を行なうことは、極めて大きな意義があり大いに評価している。しかし、戦没者慰霊祭も回を重ねるごとに参列者が減少傾向にある。戦争を知らない世代が多く占める今日、戦争の記憶が風化していくことのないように町全体の行事として若い人も積極的に参加できる式典にしていかなければならないと考えるが、町長の所見を伺う。



# 平和祈念式について

小池 信一郎 議員（瑞）

町長 平和意識の高揚に努めたい



戦没者慰霊祭（町民会館）

族の高齢化や、平日開催にあると推察される。主催する社会福祉協議会からは、今後、休日開催や、孫の参列を呼びかけるなどの意向を伺っている。町としても、慰霊祭と平和記念式典・平和の集いを2部構成で行うなど、平和意識の高揚につながる取り組みを検討したい。

こんな質問もありました  
ヒヤリマップの作成を。町長 地域の自主的な取り組みを推進したい。